



Slot Car Masters ChampionShip2017

V1.1

2017/03/11

第7戦 ZinkRacing ラウンド レース方法

■主催

有限会社バン・プロジェクト

■概要

・主催者が本レースに規定する車輛を使ったレースを開催致します。当日の運営はZinkRacingにて規定に準じて行います。

・レース概要

Carrera版・Slot it版いずれも共通です。

予選 : 1分間のタイムアタック

決勝 : 3分×6ヒートの周回数レース

■タイムスケジュール(時間は予定ですので、人数などにより変動致します)

受付 13:00~14:00 (エントリー費お支払い・くじ引き)

フリープラクティス 13:15~14:15

モーター取り付け・車検 14:30~15:30 (3名づつ)

説明 15:30~15:45

予選・決勝ローテーション決め 15:45~16:15

決勝 16:20~18:00

結果発表 18:15~

■エントリー費

1レース ¥1,500(税込み)

※受付後は状況に関わらず返却できませんので、ご了承ください。

■競技方法

□受付け

- ・事前にSMCLレースへのエントリー頂いていることをチェック後、エントリー費をお支払い頂き、エントリーシートに必要事項を記載ください。
- ・くじ引きを行いますので、その結果でピット場所・予選アタック順番・モーター取り付け・車検順番が決まります。
- ・受付けが終わった時点で、希望のピット位置を確保してプラクティスの準備を行ってください。

□フリープラクティス

- ・3分単位でコース電源をOn・Offさせますので、1レーン→6レーンの順で必ず入れ替わってください。
- ・練習順番は決めませんが、練習が始まった以降はレーンの空きに関わらず1レーンから順次入ってください。
- ・特に人員整理しませんので、譲り合って各自自主的に練習してください。

□モーター取り付け・車検

- ・くじ引き順に3名ずつ、所定の場所でモーター取り付けを行って、その場で車輛を預かります。
- ・くじ引き順にレースモーターを選ぶことができます。
- ・レースモーターにはピニオンギヤが付いていますので、そのまま使用してください。また、ピニオンギヤは、PLAFIT版9T(#8511B)またはSlit it版インライン用9T(#PI09)がありますので、いずれか選択可能です。
- ・レースモーターは、モーターリードがございませんので、取り付け時にハンダ付けとなります。
- ・ハンダ・ハンダコテは基本的に持参してください。貸し出しは常備のもの最大2本になりますが、有償貸し出し(¥100)となりますので、ご注意ください。
- ・モーター取り付け後、車輛保管となり、順次車検を行います。
- ・車検にて問題があった場合には呼び出しますので、車検場にて直ぐに修理してください。(混み合った場合には順番に行って頂く場合がございます)
- ・車検に合格できない場合でも、ペナルティ減算によりそのまま出走できる場合がございます。
- ・決勝後は一旦管理され、後車検後に返却致します。

□車検後の車輛管理

- ・車検後は各自の第1ヒートまで、所定の場所に置いてください。予選時はアンダーグリーンのみ作業に限ります。それ以外の予選時間帯は所定の場所に置いてください。
タイヤの汚れなどは問えませんが、タイヤを浮かせる車輛台などの持込みは可能です。
- ・第1ヒートスタート後はヒートインターバルの1分間は許される作業が可能です。但し、休みのヒートは所定の場所に戻してください。

□ケミカル類

- ・本レースはプラクティスから決勝終了まで、以下のケミカルを規定の範囲のみで使用できます。それ以外のケミカルや液体・気体の使用は禁止されます。
潤滑油 バン・プロジェクト製 #8500
※アクスル軸受け・モーター軸受けのみに注油可能。
タイヤクリーナー バン・プロジェクト製 #8510B
※後輪タイヤトレッドのコンディショニング・清掃のみに使用可能。
使用后、拭き取ってからコース上に車を置いてください。
コース上でバーンアウトは禁止します。
- ・当日のパーツクリーナー類の使用も禁止されます。

□工具類・他

- ・工具はレース中の補修用テープ類・接着剤と、ドライバー・レンチなどの工具とします。それ以外は市販のカーペットクリーナー用粘着テープ(タイヤ埃取り用)とします。
- ・上記以外は出さないでください。

□予選

- ・予選はくじ引き順にタイムアタックを行います。
- ・タイムアタックは1分間の中で最も最速のラップタイムを記録し、最速ラップタイムが早い順にレーンローテーションを選ぶ権利が生まれます。
- ・同タイムの場合には先に計時した人が優位になります。
- ・アタックレーンは時間内で自由に選定できます。
- ・アタック時間のメンテナンスはカーペットクリーナーによるタイヤの埃取りのみで、1分間のアタック時間内のみ作業可能です。
- ・予選時はコースシール(レーンステッカー)を使用しません。
- ・アタック終了後、速やかに所定の保管場所に車を戻してください。
- ・アタック中の事故で、車輛が破損しても、その時点では修理できません。修理は自身最初の決勝ヒート前1分間で行ってください。

□決勝レース

- ・全員でのローテーションレース形式です。
- ・全ヒート、コントロールBOX前の指定スタートラインより横1列スタートで行います。
- ・スタート/フィニッシュはオートスタート/オートストップです。
- ・レース方式：3分/ヒート×6ヒート/人
- ・6ヒートの合計周回数で競います。合計周回数が同じ場合、ヒート順位上位数優先で、すべて同じ場合には予選順となります。
- ・ローテーション：1-3-5-M・・・6-4-2-M・・・
- ・ローテーションでお休みの人は、コースマーシャルを行ってください。特に指定はありませんが、交代で積極的に行ってください。
マーシャルは、ディレクターを除く常時4名です(参加人数がそれ以下の場合は状況に合わせてます)。
- ・3分で自動で電源が落ちます。終了時にセンサー通過した場合、計測器のカウントを結果とし、慣性走行で通過したノーカウントはプラスしません。
- ・コースアウトで他のレーンをカウントした場合、入られたレーンでダブルカウントが発生したと判断した際には、その周回分をマイナスします。入ってしまった車輛(コースアウトした車輛)のノーカウント分はプラスされません。
- ・ヒートごとのレーンはアナウンスされませんから各自の責任で行ってください。ローテーション間違いが発生した場合、原因に関わらずそのヒートが失格となりますので、ご注意ください。
- ・決勝ヒートはコースシール(レーンステッカー)を使用します。使用後はコントロールBOXに貼り付けて、次の方に回してください。

□ピットストップ義務

- ・車検時に必要なパーツが脱落した場合は、大きさなどに関わらずピットストップして修理が必要です。ディレクター指示から10周以内にピットストップしてください。
ディレクター指示から10周以内にピットストップしなかった場合には減算ペナルティとなります。
- ・修理は、元の位置より3mm以内の位置に取り付ける必要があります。修復方法は接着・テープなど自由ですが、修復が不十分な場合には再度ピットストップが命じられる場合があります。
- ・ヒート終了までに10周未満で、停止しなかった場合や、修理中にヒートが終了した場合、一旦作業停止となります。次の自身ヒートの前1分で再び作業可能です。

□その他競技内での事案

- ・他の車両の走行やコースに影響する車両破損・トラブルがあると判断される場合、ディレクターの権限で停止を命じる場合があります。その際はピットストップの方法に準じて対処してください。
- ・競技中のドライバー及びコースマーシャルは飲食禁止です。
- ・計測の誤動作や運営者のミスにより結果がわからなくなった場合は、無条件にて最小の単位でやり直しとなります。

□ペナルティ

- ・別表のペナルティ一覧に記載の項目が発生した際にはその時点の集計より、規定の周回が減算されます。
- ・記載に無い項目や、審議対象になった案件が発生した場合には、運営者の協議によりレース中または終了後に協議された周回が減算されます。
また、上記やマナー違反など不明確な案件の場合、イエローカード・レッドカードが対象チームに表示されペナルティの対象となります。

項目	ペナルティ量
想定外の記載無き違反やマナー違反及び不明確な問題案件は協議により	イエローカード
ピットイン・アウト時に後続車に触れた場合	5周
規定ハーツの脱落明確化後、10周以上走行した場合	10周
イエローカード3回	10周
車検で不合格となり、そのまま出走できる許可となった際(1項目当たり)	20周
ピット作業違反	20周
後車検で不合格となった場合やピット義務項目の修復不具合(1項目当たり)	20周
マニヤルに対して不服な発言及び他者に対して不適切な発言をした場合	40周
消耗・破損で起こりえないもテクニカル違反及びレッドカード	50周
ヒートローテーション間違い	当該ヒートの結果を無効

□ピット作業

- ・ピットアウトは必ずコントロールBOX前より行ってください。その際に隣の車輻に接触すると減算ペナルティとなりますので注意してください。
- ・決勝中のピット作業で、交換できないものは以下の通りです。
フレーム・ボディー主要部分・ホイール(タイヤ・ハブ)・モーター・ドライバーフィギュア
※車輻規定の範囲である必要があります。

□イエローフラッグ(トラックコール)

- ・運営者がイエローフラッグと判断した場合にレースを一時停止します。その判断は以下の通りです。
- ・イエローフラッグの際、問題のアピールから運営者が状況を把握・判断し、その後ボタンを押すまでの時間のロスは問題視できません。
 - ① パーツ等がコース溝に入ったことに起因する不具合が発生した場合。
 - ② 計測器・電源等に問題が発生した場合。
 - ③ 路面・コントロールBOXの故障・ショートなどにより正常に走行できない場合。

■コントローラ

□使用コントローラ

- ・本競技では、エントラント持参のコントローラを使用します。
 - ・出力はコース電源から供給される電力のみを調整し、出力電圧がコース電源電圧を超えてはけません。また、その最大出力のロスを補填できる機能であってはけません。
 - ・最大消費電力は走行車両と合わせて最大5A以内で動作するものとしてください。
 - ・コントローラはドライバーの操作だけによって出力が規制される構造で、ドライバーの直接的操作以外でアクセレーションしてはいけません。
 - ・コントローラは以下の仕様のものでしてください。
 - 接続端子 : $\phi 4\text{mm}$ のジョンソンターミナルに接続できる、バナナプラグまたはアリゲータクリップ。
 - 端子ピッチは15mmです。
- コントローラ端子 赤 : ブレーキ(-)
 (3本プラグ仕様) 黒 : 出力(+)
 白 : 電源(+)
 コース電源 : DC12V

■その他規定

- ・規定に無い判断や不明瞭な部分の判断については、主催者の判断になります。

■事前のプラクティスにつきまして

- ・レース開催日以前のプラクティスにつきましては、今回サービスとして、事前プラクティスでご来店時に参加の意向をお伝え頂ければ一般会員初年度会費を無料と致します(入会金はございません)。
ご来店当日より一般会員料金にて走行頂けます。